

## <No.4> 宮廷音楽への招待状

'91年、フランスの「ヴェルサイユ古楽フェスティバル」にて「世界の9人のチェンバリスト」の一人に選ばれ、今日に至るまで世界各地において幅広い活躍を続けている中野振一郎。古楽界に全く新しい感性で挑み、次世代を担う名チェンバリストが皆さまを華麗なる宮廷音楽の世界へご案内します。

A	公演名	<b>チェンバロ&amp;ヴァイオリン デュオリサイタル ～チェンバロ・ヴァイオリンの優雅な響き～</b>
	内容	ヴァイオリニスト・川田知子をゲストに迎え、チェンバロとヴァイオリンの極上の音色をお楽しみいただけるプログラム。バロック特有の空気感、雰囲気をも十分に味わえる魅力的なコンサートです。 【曲目例】 J.N.P.ロワイエ/スキタイ人の行進 八短調 J.S.バッハ（中野振一郎 編曲）/シャコンヌ 二短調 J.S.バッハ/ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ 第4番 八短調 G.F.ヘンデル/ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ 二長調
	出演	チェンバロ：中野 振一郎 ヴァイオリン：川田 知子
B	公演名	<b>チェンバロ・ソロリサイタル ～華麗なる宮廷音楽の調べ～</b>
	内容	チェンバロの優雅な響きと楽しいお話でバロックの世界へ誘う、中野振一郎のソロリサイタル。 【曲目例】 J.S.バッハ/イタリア協奏曲 ヘ長調 BWV971 C.P.E.バッハ/ヴェルテンベルク・ソナタ J.Ph.ラモー/鳥たちのさえずり ホ短調 D.スカルラッティ/ソナタ 変ホ長調 K.193
	出演	チェンバロ：中野 振一郎
プロフィール	<p>■中野 振一郎</p> <p>京都生まれ。豊かな表現力と企画力が光る、日本を代表する名手。ヴェルサイユ、バークレーの古楽音楽祭やライブツィヒ・バッハ・フェスティバルなど多くの音楽祭より招かれる。1991年、K. ギルバート、B. ファン・アスペレンらと共に名誉ある「世界の9人のチェンバロ奏者」に選ばれた。1999年にはオーケストラ・ディレクターとしてコレギウム・ムジクム・テレマンを率いた。2004年度文化庁芸術祭大賞、09年レコード・アカデミー賞など受賞多数。10年、音楽之友社より『チェンバロをひこう～憧れの名器をはじめのための名曲集』を出版。</p> <p>オフィシャルサイト <a href="http://nakano-shinichiro.com/">http://nakano-shinichiro.com/</a></p>	
使用楽器	奏者指定チェンバロ ※弊財団手配	
調律	指定調律師 ※弊財団手配	
追加経費	★チェンバロレンタル運搬費・調律費・指定調律師の宿泊交通費は弊財団負担	

